

平成31年度 奄美群島振興開発関係概算決定額（国費ベース）

(1) 公共事業（予算の一括計上）

（単位：百万円）

経 費 区 分	平成31年度 決定額	通常	臨時・特別の措置	平成30年度 当初予算額	対前年度比	
					平成31年度 決定額	通常
1 治山治水	85	55	30	76	112%	72%
治水	0	0	0	0	—	—
治山	85	55	30	76	112%	72%
2 港湾空港	3,320	2,599	721	2,255	147%	115%
港湾	2,261	1,540	721	1,523	148%	101%
空港	1,059	1,059	0	732	145%	145%
3 水道廃棄物処理	595	595	0	467	127%	127%
簡易水道	361	361	0	237	152%	152%
廃棄物処理施設	234	234	0	230	102%	102%
4 農林水産基盤整備	7,138	6,994	144	7,201	99%	97%
農業農村整備	4,959	4,893	66	5,117	97%	96%
森林整備	160	160	0	160	100%	100%
水産基盤整備	494	494	0	494	100%	100%
農山漁村地域整備（交付金）	1,525	1,447	78	1,430	107%	101%
5 社会資本総合整備（交付金）	9,825	8,619	1,206	8,820	111%	98%
社会資本整備総合交付金	5,688	5,487	201	5,325	107%	103%
防災・安全交付金	4,137	3,132	1,005	3,495	118%	90%
公共事業計	20,963	18,862	2,101	18,819	111%	100%

(2) 非公共事業

（単位：百万円）

経 費 区 分	平成31年度 概算決定額	平成30年度 当初予算額	対前年度比
1 奄美群島振興交付金	2,444	2,400	102%
2 奄美群島振興開発調査経費	8	10	79%
非公共事業計	2,452	2,410	102%

奄美群島振興交付金の充実・強化

1. 成長戦略の実現に向けた支援

- ・ 地域が自らの創意工夫を活かして雇用拡充、人材育成や交流人口拡大を図るために実施する事業を支援

【交付率:5/10】

◆地域の創意工夫をより一層促すため、民間と連携した新しい取組について、事業開始から3年間を「特定重点配分対象事業」として、支援措置を拡充

- ① 交付率を5/10から**6/10へかさ上げ**
- ② **地方負担分に対して特別交付税措置**

2. 物資の輸送費支援

- ・ 農林水産物を対象に輸送コストを支援

【交付率:7/10】

◆奄美群島で製造された**加工品、原材料等**を対象品目に追加
(加工品は5品目、原材料等は3品目まで)

3. 航路・航空路運賃軽減事業

- ・ 奄美群島の住民を対象に航路・航空路運賃を支援

【交付率:6/10】

◆**準住民を運賃支援の対象に追加**

- ① 奄美群島外の学校等に在学する者で、奄美群島の住民に扶養されているもの
- ② 知事が市町村長と協議して別に定める者

4. 観光キャンペーン事業

- ・ 交流需要喚起対策特別事業及び奄美・沖縄連携交流促進事業については、平成30年度までの時限措置として実施

【交付率:6/10】

◆政府として「奄美・沖縄」世界自然遺産の2020年登録を目指していることも踏まえ、**観光キャンペーン事業の継続**により、閑散期の観光交流需要喚起や、沖縄との連携交流促進を図る